



6月10日、伊久美川鮎解禁！



漁業権の切り替えを終え新しい10年が始まった今年、昨年より11日早く伊久美川が解禁を迎えました。

伊久美川では近年、解禁直前の出水により不漁が続きましたが、今年は成魚放流後も大きな出水がなく、60名ほどの釣りが竿を出し、賑やかな解禁日となりました。

当日は、水量が少なく石アカの状態も良くないようでしたが、魚影は全体に濃く、やまゆり付近では午前中に32尾(14cm~18cm)を釣り上げた人もいました。水温が上がる午後からさらに釣果を伸ばした釣り人もいたようです。

6月1日に解禁した大井川本流(丹原~河口)は、適度な水位の変化がなく水温も低いため、河床の状態が悪く、鮎の生育が遅れ気味です。

ただし遡上については、河口採捕から見るとやや遅れが見られましたが、本格化した4月以降は雨の影響のない安定した状態を保ち、順調です。今後本流の状態が好転すれば、数十年来の好漁だった昨年さながらに、最盛期に大型鮎と渡り合えるようなシーズンになるかもしれません。

2014年 鮎放流 合計 2,000kg (予定)

月日	種別 (平均重量)	数量	場所
4/10他	河口産 (4g)	300kg	伊久美川 (犬間~川口)
4/17	人工ふ化 (9g)	300kg	本流 (鍋島、鶴網、北中前)
4/24	人工ふ化 (9g)	300kg	本流 (鍋島、鶴網、北中前)
5/15	人工ふ化 (10g)	300kg	本流 (神座、渡口、北中前)
5/21	人工ふ化 (10g)	200kg	本流 (鍋島、神座、北中前)
		50kg	大代川 3か所
		50kg	伊久美川 3か所
5/28	人工ふ化 (30g)	300kg	伊久美川 20か所 (中平~川口)
6月~	予備	200kg	未定 (河川状況で場所を選定)



北中前の放流 (人工ふ化)



5/28 バケツで運んだ成魚放流 (伊久美川)

現在までに本流 1,100kg、伊久美川 650kg、大代川 50kg、計 1,800kg (約 21万尾) を放流しました。